

令和6年度 こころの健康セミナーを開催します

災害とメンタルヘルス～現場の経験から学ぶこと～

川崎市では、毎年、「こころの健康」に関するセミナーを開催しています。今年は、「災害とメンタルヘルス～現場の経験から学ぶこと～」をテーマに開催します。

「災害とメンタルヘルス」は昨年度に引き続きのテーマとなりますが、第1部では能登半島地震の現場からみたメンタルヘルスの課題について、第2部では川崎市に災害が発生した場合にどのような困難に見舞われるか、どうしたら安心して生活が続けられるか、どのように備えることができるかを一緒に考えます。

災害等で被災した際、私たちはどのような影響を受けるのか知り、災害時への備えを考えるきっかけづくりとして、講演とシンポジウムを行います。

1 概要

(1) 日時

令和6年8月9日（金） 13時30分開場 14時00分開始

(2) 開催方法

会場及びオンラインのハイブリッド開催となります。

会場：川崎市コンベンションホール ホールB

（川崎市中原区小杉町2丁目276番地1 パークシティ武蔵小杉）

定員：会場150名・オンライン200名

(3) 内容

第1部 講演 「能登半島の現場からみるメンタルヘルス」

講師 きたむら たつる 北村 立 氏

（石川県立こころの病院院長）

第2部 シンポジウム 「災害に備える」

シンポジスト かきぬま のりこ 柿沼 矩子 氏（川崎市認知症ネットワーク代表）

おかざき しげと 岡崎 重人 氏（NPO 法人川崎ダルク支援会理事長）

たなか みさこ 田中 美沙子 氏（中部地域活動支援センターはるかぜ施設長）

さいた ゆか 済田 由夏 氏（中部地域活動支援センターはるかぜピアスタッフ）

きたむら たつる 北村 立 氏

(4) 申込み等

事前申込みが必要です。市ホームページから令和6年8月2日までにお申込み。なお、定員を超えた場合は抽選となります。参加費は無料です。

申込先 川崎市ホームページ（<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000136850.html>）

2 共催

川崎市／社会福祉法人川崎いのちの電話

3 その他

感染症や天災等により、やむなく開催の中止や開催方法の変更を行うことがあります。

『気づいてください！体と心の限界サイン』

～ 九都県市「自殺対策キャンペーン」統一標語 ～

首都圏の住民は、通勤・通学等のため都県市を越えて活動していることから、九都県市共同で広域的な自殺対策に取り組んでいます。

埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市

問合せ先

川崎市健康福祉局

総合リハビリテーション推進センター 塚田

電話 044-223-6658